

明日、号砲

10月に入りました。まずは嬉しいニュース。先月末に行われた市ソフトテニス新人大会において、2年の山崎文華・福田葵ペアが準優勝を果たし県大会出場の切符を手に入れました。3年生に引き続いての県大会出場ということで、本校のレベルの高さを示してくれました。県大会での更なる活躍を期待しています。(秋雨前線に負けず練習に励んで善戦し、“天晴れ”の報告を聞くことができました。)他の部もこれから新人大会があります。吉報が続くことを願っています。



さて、いよいよ明日、市中総体駅伝大会が諫早のトランスコスモススタジアム長崎で開催されます。今年はコロナの影響でどの学校も十分な練習時間が取れず、このため例年とコースを一部変更し、男子は全区間3km、女子は全区間2kmでのタスキリレーとなりました。それでもしのぎを削る闘いになることは確かです。自分を信じ仲間を信じて力走し、何より走者全員が“自己ベスト更新”を果たしてくれることを期待しています。また、残念ながら感染防止のため、保護者の応援は各家庭1名のみと制限されましたが、食事と睡眠を十分に取らせて、明日は万全の体調で大会に臨めるようご協力をよろしくお願いします。



New ALT

先月、アビー先生が6年間の勤務を終えてイギリスに帰国され、新たにアメリカ出身のソフィア先生が着任されました。実はもう南島原に来られているのですが、コロナ対応で2週間の自宅待機をされています。本校での勤務は10月11日からの予定です。ソフィア先生はまだ十分に日本語は話せないとのこと。みんなの声かけが何よりの手助けになるはず。気軽に話しかけ、互いのコミュニケーション力を高めあってほしいと思います。

貴重な体験

コロナが流行し始めて約2年。第5波も収まり緊急事態宣言等も解除になりましたが、まだまだ予断を許さない状況であることは確かです。中学校においては、一昨年まで職業体験・福祉体験学習を行っていましたが、密になることを避けるためこれらを中止し、それに代えて昨年度から農業体験学習を実施しています。本年度も2年生が9月30日、10月1日の2日間、8軒の農家の方々にお世話になり、貴重な体験をさせていただきました。かなりきつい作業だったようですが、「生徒の作業に取り組む姿勢はすばらしい。」とのコメントをいただきました。また、生徒も「農家の方の大変さを味わうことができた。日ごろ口にしている食べ物が、農家の方の努力によってできているということは、とても感慨深かった。」との感想を書いていました。今回の貴重な経験を通し、加津佐町の基幹産業でもある農業に目を向け、働くことの意義について深く考えてくれたと確信しています。